

西新宿5丁目プロジェクト

西新宿の空地の活用から醸成するコミュニティ

活動地域

東京都新宿区 西新宿五丁目

活動期間

2020年～継続中

活動体制

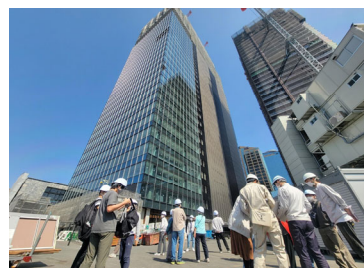
工学院大学 野澤研究室
アールアンドディ新建築都市研究所
COTONA.Inc:株式会社コトナ

活動キーワード

中心市街地 # エリアマネジメント
つながり

所属メンバー

M1 横島大介
B4 石月柊汰 近藤晃 金田拓巳
芳澤翔太 鈴木奈々子 井上沙宮良
B3 國井一誠 鈴置将斗 並木勇吾
若山航 秋山太一 飯久保連 本山知弥



プロジェクト概要

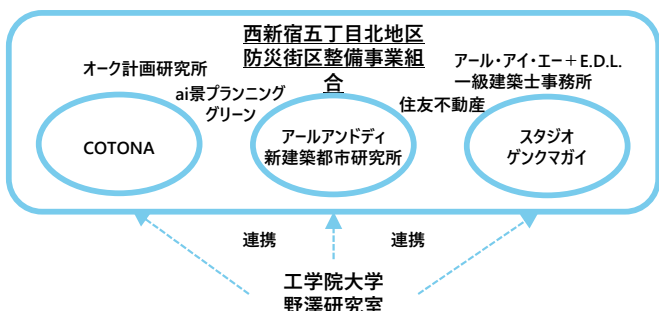
西新宿五丁目で行われている「西新宿五丁目北地区防災街区整備事業」によって老朽木造住宅等の建替え促進、防災性向上、住環境の整備が進められている。

この地区の前面には開発に際して行われたセットバックによる歩道上空地が存在する。この空間を再開発整備の段階から実験的にワークショップ等を行うことで、従前居住者と新規住民の接続的なコミュニティ情勢する機会を創出し、エリアマネジメントを将来行っていく上での基礎を築く。



活動経緯

都心部では数多く行われている再開発事業において高層マンション等が建てられ、そこに居住する人々のコミュニティが希薄になるという問題が挙げられる。そこでこのプロジェクトでは、整備の段階からまちびらきまでの間にコミュニティ醸成のための基盤づくりとなる活動を行う。



これまでの活動

2022

5月に西新宿五丁目プロジェクト第一弾イベントとして、モルックをプレイするイベントを開催。11月にも地域住民交流イベントを行った。

2023

5月に「淀橋さくら公園」に込めた思いを伝える、よどばしまちびらきフェスタ、10月には街に愛着を持ってもらうことをテーマにしたよどばしコミュニティフェスタを開催した。

2024

10月末に防災をメインテーマにしたイベントを開催した。バケツリレーや毛布で担架を作りリレーをするなど、遊びを通して防災に触れてもらった。

活動の様子



今年度の活動内容

今年度は、完成した淀橋さくら公園の様々な空間を使い倒し、エリアマネジメントの活動を認知してもらうこと、入居後の経過観察及び住民による管理参加の実態調査をすることを目標に活動を行った。「よどばしエリアマネジメント」の一員として、防災街区整備事業により区内に拡散した従前居住者と新住民の接続的なコミュニティを醸成するため、アールアンドデイの事務所で地権者とイベントの打ち合わせを継続的に行ってきた。

今年度の第一弾は、よどばしコミュニティフェスタ2024を開催した。防災をメインテーマにしたイベントを通じて、防災の豆知識などに触れてもらい、当イベントを機会に周辺住民の防災意識を高めることを狙いとした。

第二弾は、お花見をテーマにしたイベントを開催予定である。寒い屋外で火を囲んだり、足湯に浸かるなどして暖を取りながら住民同士の交流を図ることが狙いである。

よどばしコミュニティフェスタ2024

2024/10/27に西新宿五丁目北地区の淀橋さくら公園の周知もかね、この公園を会場にイベントを開催した。今回のイベントのメインテーマは防災であり、バケツリレーやクイズを通して防災に触れてもらうことを目的とした。

バケツリレーなどの防災に関するアクティビティは非常に盛況で、沢山の子供たちに楽しんでもらうことが出来た。



よどばしスプリングフェスタ2025

2025/3/28と3/30に、よどばしスプリングフェスタ2025を開催予定である。お花見をメインテーマとし、このイベントを通じて淀橋地域の賑わいを創出し、街や淀橋さくら公園に愛着を持ってもらうことを目的としてこのイベントを開催した。

3/28の夜の部にはお仕事帰りのサラリーマンをメインターゲットとし、淀橋さくら公園で火を囲みながら暖を取り、食事をするという東京都心では中々できない体験をしてもらう予定である。3/30の昼の部では、話題性のあるテラノサウルスの着ぐるみを着て、ラジオ体操やミニ運動会を開催し、淀橋さくら公園と「よどばしエリアマネジメント」の周知や、周辺住民の交流の機会を醸成することも狙いとしている。

来年度の活動予定

【春のイベント】

お花見をテーマにし、暖を取りながら交流を図るイベントを2025年3/28と3/30の二日間で開催予定。

【アンケート調査】

春のイベント時に行う様々な形式のアンケート調査を検討中。イベントや住環境等の質問の他に、新旧住民の交流を図ったマップづくりを行い、淀橋周辺のまちづくりに興味を持ってもらう。